

障がい福祉計画等策定に係るアンケート調査実施について

1. 調査目的

「障がい者支援・えべつ21プラン」が令和8年度で終了となることから、次期計画を策定する基礎資料とするため。

2. 調査対象者

- 18歳以上：障がい者等を無作為抽出
- 18歳未満：障がい児または通所受給者証所持者

3. 調査対象者の考え方

- 身体障がい者（児）⇒「身体障害者手帳」所持者
- 知的障がい者（児）⇒「療育手帳」所持者
- 精神障がい者（児）⇒「精神障害者保健福祉手帳」または「自立支援医療受給者証」所持者
- 難病患者（児）⇒難病患者のうち、上記手帳の未所持者かつ「障害福祉サービス受給者証」または「通所受給者証」所持者
- 通所受給者 ⇒上記以外の児童のうち、「通所受給者証」所持者

4. 調査内容

別紙のとおり

5. 調査方法

- 無記名によるアンケート方式
- 郵送による配布・回収

6. 調査票送付と締切

- 送付：令和8年8月10日（月）
- 締切：令和8年8月21日（金）

障がい者等の調査項目

調査項目については、前回実施時の調査項目をもとに、国の基本指針等を踏まえ、以下の項目を基本とします。

対象	カテゴリ	質問内容
障がい者等調査	属性・基本情報	年齢／性別／手帳種別・等級／障がいの種類
	日常生活	同居者の有無／主な生計者／生計者の収入源／現在の住まい／今後3年以内に暮らしたい生活の場
	介助者	主な介助者／主な介助者の年齢・健康状態
	手帳交付時	手帳交付時に説明してほしかったこと
	福祉に関するサービス※	サービスの利用状況／サービスへの評価／今後の利用意向／サービスの改善点／介護保険サービスの利用状況／要介護度
	外出	頻度／目的／交通手段／同行者／外出しやすくなるために必要なこと／市内で利用しづらい場所／スポーツをする頻度
	社会参加	家族以外との交流／社会参加するときに必要なだと思うこと／参加している活動・今後の意向
	就労や教育	就労状況／就労のきっかけ／仕事についての悩みや不満／今後の勤務形態等の希望／障がい者が就労するために必要な配慮や支援
	人権・権利擁護	差別経験の有無／差別を経験した場面／成年後見制度の認知
		（以下、知的障がい者・精神障がい者のみ） 将来の成年後見制度の利用意思／成年後見制度を利用しない理由／成年後見制度でできること／将来不安に思うこと／江別市成年後見支援センターの認知度／成年後見制度の相談機関
	安全対策	避難行動要支援者支援制度の認知度／災害時に困ること
	障がい福祉に関する情報	情報の入手方法／必要な情報
	相談	相談先／相談内容／相談場所・体制の希望
	全般・その他	暮らしやすさ／暮らしにくい理由／地域生活支援拠点に期待する機能／市の障がい福祉施策の取組に対する評価／市が今後力を入れるべきこと／自由意見

※「福祉に関するサービス」に令和7年10月より実施している「就労選択支援」を追加

障がい児等の調査項目

調査項目については、前回実施時の調査項目をもとに、国の基本指針等を踏まえ、以下の項目を基本とします。

対象	カテゴリ	質問内容
障がい児等調査	属性・基本情報	年齢／性別／手帳種別・等級・障がいの種類／ 医療的ケアの有無・種類／障がいに気づいたきっかけ・年齢／ 障がいに気づいたときの相談先・説明してほしいこと
	日常生活	現在の住まい／同居者／父母の就労状況
	保育・教育	日中の過ごし方／進路希望／ 保育・教育で希望すること・充実させるべきこと／下校後・長期休暇時の過ごし方／受けている療育・支援でさらに充実させるべきこと
	介護・支援の状況	介護・支援者／子や家族についての悩み・困りごと／相談先／相談体制の満足度／相談機能充実のために必要なこと
	福祉に関するサービス※	サービスの利用状況／今後の利用意向／ サービス利用時に困ったこと／今後力を入れてほしいサービス
	福祉に関する情報	情報の入手方法／必要な情報／情報入手手段の満足度／ 情報入手手段の不満な理由
	地域活動・外出	地域活動への参加状況／地域活動へ参加するときの困りごと／ 地域活動・外出に関する支援やサービスの満足度／ 子と外出しやすくなるために必要なこと
	権利擁護・差別解消	障がい者差別解消法の認知度／差別経験の有無／ 差別を経験した場面・内容
	将来	子の将来の暮らし方についての希望／子の将来の就労形態への希望／ 学校卒業後の社会生活のために学齢期に必要な支援
	江別での生活・障がい福祉政策	暮らしやすさ／暮らしにくい理由／ 市が今後力を入れるべきこと／地域生活支援拠点に期待する機能／ 自由意見

※「福祉に関するサービス」に令和7年10月より実施している「就労選択支援」を追加